

	問1 それぞれの立場での主な活動内容	問2 活動における課題	問3 今後必要と思われる施策	問4 他者(団体)等が行っている新たな文化活動等の情報
1	短詩型の活動・短歌・川柳	<ul style="list-style-type: none"> 新規加入者が少ない(ない) 次へのつながりが心配 	<ul style="list-style-type: none"> 発表会、交流会等で地域に根ざした会にしたい 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな団体の収集に気がつかっているが、なかなか集まらない。
2	東信美術会の開催、作品研究会、研修、会報発行等	<ul style="list-style-type: none"> 会員数の減少、 会員の高齢化(マイナス面ばかりではないが) 		
3	短歌会(真田町)	<ul style="list-style-type: none"> 会員の高齢化 新規加入者が少ない 公民館まで行く手段がなく、送迎の会員もいる 	<ul style="list-style-type: none"> 日本固有の詩型である短歌をもっと若い世代から親しめる事が必要。小学校高学年程度から授業の中に取り入れ、文化祭等に発表の場を設けて行くことができれば良いと思われます。 	<ul style="list-style-type: none"> JR上田駅の入口右手の壁面にガラスケースに守られた、川柳の入選作品が複数掲示されているのを目にした。そのような場を、文芸作品の発表の場に拡大して欲しいと思いました。
4	上小三曲協会として上田市文芸協会に所属し、活動 小・中学校への指導、普及活動等も行っている。	<ul style="list-style-type: none"> 後継者不足 楽器(学校)がない。あってもメンテナンスがしてない 普及につながない 		
5	傍陽小学校 (1)小学校連合音楽会 (2)東信ブロック小中学校合唱コンクール (3)こころの劇場(劇団四季公演) (4)芸術家学校派遣事業 (5)各校周辺の自然とふれあう生活科学習や、地理や歴史を学ぶ社会見学等の活動を実施 (6)真田氏の歴史に学ぶ活動(運動会の組体操、カルタ等) (7)信州型コミュニティースクール開設。	<ul style="list-style-type: none"> ホールでの鑑賞や利用は、バス輸送の費用、ホールの使用料等、保護者負担が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> バス輸送の費用、ホールの使用料等、保護者負担軽減 	
6	東前山獅子舞ささら踊り保存会 (1)伝統芸能の保存と後継者の育成 (2)他地区の保存会との交流 (3)小学生の「ささら踊り」を昨年30年ぶりに復活	<ul style="list-style-type: none"> 後継者不足 昨年復活できた「ささら踊り」を継続させること。 	<ul style="list-style-type: none"> 各地域の神楽、獅子舞等の公開 例)「上小郷土芸能大会」1989.10.15開催 「飯田市獅子舞フェスティバル」等 	

問1 それぞれの立場での主な活動内容	問2 活動における課題	問3 今後必要と思われる施策	問4 他者(団体)等が行っている新たな文化活動等の情報
<p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地域でのイベントや活動への参加 「日本古典を英語で読む会」 メエメエエ丘マルシェ NABO 上田の町をテーマにしたミニコミ誌 「ユキノスタLab」 	<ul style="list-style-type: none"> 各種イベントや企画に関し、資金面の調達が課題(小額でも市からの援助があれば) 	<ul style="list-style-type: none"> 市内にある「昭和レトロ」な街並みや建物の維持・保存・継続 	<ul style="list-style-type: none"> 上田『映劇』の保存・活用のための運動 創業100年を迎える劇場『上田映劇』の修復・活用をみんなで応援しよう! Civic Pride Center UEDA 市民の手でどうしたら上田の街をよりよく魅力的なものにしてゆけるか考えて実行するための集い。
<p>8</p> <ul style="list-style-type: none"> 短期大学で「食文化研究」、「映像文化論」の科目を担当 	<ul style="list-style-type: none"> 地域特有の食文化や伝統的な行事食などがほとんど継承されていない 	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想の中に生活文化や娯楽文化の普及というような内容が少なかった。 松本市のように「芸術と生活文化は互いに作用しあう関係にある」との理念 	
<p>9</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化少年団理事 NPO法人上田映劇塾事務局長 	<ul style="list-style-type: none"> 文化少年団について <ul style="list-style-type: none"> → 子ども文化祭において、自己目的化 少年団以外の子どもたちとの距離感 サントミュージーゼで開催する今年度の文化祭 	<ul style="list-style-type: none"> サントミュージーゼの存続に向けての施策 <ul style="list-style-type: none"> (1)10年後のサントミュージーゼのあり方と上田市民に立脚した文化施策。 (2)素晴らしい文化施設が、今後とも上田市民の財産として発展するために。 市内の文化遺産、天然記念物、文化財などの活用 子どもたちに対する文化活動の幅広い支援のための施策 	<ul style="list-style-type: none"> 東御市歌舞伎舞台 <ul style="list-style-type: none"> 地元の小・中学生が継続的に歌舞伎の公演。地元以外の文化団体が、歌舞伎舞台を活かして公演を計画
<p>10</p> <ul style="list-style-type: none"> サントミュージーゼサポーター 子ども達の明るい未来を創る会 絵本製作 	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる分野を共同で、研究・検討をし、価値観の転換と、今の物質的豊かさを保持しつつも、安全で持続可能な新しい社会をどう築くべきか、真剣に検討する文化創造都市への歩みが必要。(まちの育成を、価値観の転換から再出発) 	<ul style="list-style-type: none"> 古来から続く伝統文化(お祭り、行事)等を学ぶこと。(子どもからお年寄りまで) 子どもから大人まで皆が参加できる祭りへの体制整備 コウノトリの郷である豊岡市との連携、自然保護イベント 	<ul style="list-style-type: none"> 創造都市ネットワーク日本(CCNJ) <ul style="list-style-type: none"> 創造都市の取組を推進する地方自治体を基本構成員とする、団体の参加により、ネットワーク会議、セミナー・研修の開催、情報発信、国内外の創造都市政策に関する情報収集や調査研究を行い、新たに取り組みを始める自治体に対する支援を行う。 小中学校、幼稚園の地元を知る事業に、神主が講話

問1 それぞれの立場での主な活動内容	問2 活動における課題	問3 今後必要と思われる施策	問4 他者(団体)等が行っている新たな文化活動等の情報
<p>11 信州国際音楽村としての活動</p>	<p>①施設管理の体制強化・充実 ・公園管理業務の事務及び管理体制の効率化。 ・セミナー、研修合宿等宿泊施設利用増に伴う施設対応の強化。 ・施設管理における行政担当課や周辺地域との関連強化。 ・文化振興・地域振興事業の位置づけと収支バランスのチェック。 ②. 他施設や他団体、アーティストらとの連携の拡充と新規事業の模索 ・宿泊・滞在を含めたセミナー・ワークショップの充実と連携。(事業協力) ・他施設との交流連携事業の模索と実施。 ・協力アーティストとの連携事業の模索。 ・地域住民及び地域団体との連携による施設運営の継続。 ③. 施設の老朽化等に対するの 対策と対応 ・老朽化の顕著な部分に対するの調査と修繕計画の実施作成。 ・施設設置者(行政)による大規模修繕の実施との連携。</p>	<p>・市民が主役として活動が実施出来るために必要なサポート体制の強化 ・あたらなニーズに対応する情報共有のシステムとサポート体制の強化 ・市民が主役の為の各施設・地域間での活動連携の為の情報共有</p>	<p>2014年度信州国際音楽村での他団体主催実施事業 ・アラクスマンスリアンソプラノコンサート(アラクスマンスリアンソプラノコンサート実行委員会) ・室内楽コンサート(主催:真田音楽同好会) ・依田窪合唱祭 ((主催:依田窪合唱連絡協議会) ・音楽村公園バラの会講演会(主催:信州国際音楽村公園バラの会) ・信州ハーモニカフェスティバル (主催:ハーモニカフェスティバル実行委員会) ・マンドリンサークルアンジェリカ定期演奏会(主催:マンドリンサークルアンジェリカ) ・信州カラオケフェスティバル(主催:信州カラオケフェスティバル実行委員会) (県外音楽団体) ・信州アーリーミュージック音楽村セミナー・ワークショップ(主催:OMF) ・クワチュールBアカデミー2014(サクソフォンのセミナー主催:クワチュールB) ・信州アートキャンプ2014(主催:信州アートキャンプ) ・ヴィオラセミナー2014 (主催:ヴィオラセミナー)</p> <p>その他の新たな活動抛等 ・じねんや糸川(貸しスペースとしての展示など) ・サイデンシュトラーセン(貸しスペースとして展示・コンサート・イベントなど) ・丸子中央病院(病院ロビーでのコンサートなど) ・鹿教湯交流センター(各種イベント開催・和太鼓の団体(丸子太鼓鼓城)の活動拠点、音楽合宿の受け入れ時の練習会場)</p>
<p>12</p>		<p>・丸子地域には、丸子文化会館、信州国際音楽村があるように、各地域の文化の柱になっている施設がある。これらの状況を踏まえ、サントミュージゼを核として、どのように連携・協力を図っていくか</p>	